

オープンミーティング「NOSU・LAB」

①「NOSU・LAB」って何？

「NOSU・LAB」とは、令和3年度に策定した「鴻巣市シティプロモーション推進方針」に基づいて設置・運営するもので、地域に愛着を持つ市民が集まり、年齢や性別、立場の違いといった垣根のないオープン＆フラットな環境で、まちの魅力(づくり)について情報交換を行いながら、市民同士の交流を深めていく場です。

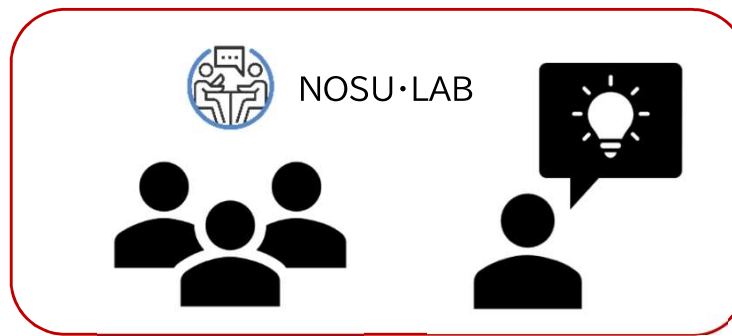
地域を良くしたいという思いを持った市民が、このオープンミーティングを機会に“ゆるく”つながることで、それぞれの思いが化学反応を起こしながら、地域をより魅力的なものにする様々な活動「〇〇の巣」が生まれていくことを目的としています。

「〇〇の巣」とは…

市民が自らのまちを楽しみ、おすすめしたくなるような「〇〇ができるまち」「〇〇になれるまち」「〇〇が集まるまち」の総称であり、シティプロモーションの展開イメージに設定しました。

【現状と課題】

- ・市民活動はすでに盛ん
- ・まちへの思いが強い人も多い
- ・民間事業者の地域貢献も大きい
- ▼一方で、
- ・それぞれが個別の活動
- ・あまり知られていない



【効果】

- ・個々の活動がアップデート
- ・様々な活動主体がベクトルを合わせるによる共走・響奏
- ・ひとやまちとのつながりにより新たな活動が共創



オープンミーティング「NOSU・LAB」

②いつ、どこでやるの？

「にこのす」は「みんなが笑顔になる場所」という思いが込められた施設愛称です。

令和4年度は、にぎわい交流館「にこのす」を拠点に、毎月第1土曜日に定期的を開催します。
さらに、この「場」をきっかけにして、スピノフ的にプロジェクトが動き出すことがあります。(←目標)

回	1	2	3	番外編	4	5	6	7	8
月日 開始時間	7月2日(土) 10:00~	8月6日(土) 10:00~	9月3日(土) 10:00~	10月1日(土)	11月5日(土) 10:00~	12月3日(土) 10:00~	1月7日(土) 10:00~	2月4日(土) 10:00~	3月4日(土) 10:00~
備考	アドバイザー 齊藤哲也氏			ライブパフォーマンス @Kアこうのす	まち歩きWS			特別講演	

時間は1時間30分程度(オンラインでの視聴も可能)

日程等は予定であり、予告なく変更する場合があります。

終了後は「かわら版」を発行して、参加できなかった方にも内容をお知らせします。
会場内の参加者は10名程度までとし、都度申込手続きが必要です。

③オープンミーティングのルールは？

オープンミーティングは、市民間の交流・情報交換の場ですので、積極的な発言をお願いします。

【禁止行為】は以下の3つです。違反者には退場していただく場合があります。

- ①人の話を否定・批判する行為 ②行政や団体への要望(主語は“私”です!) ③酔っ払いなど人に迷惑をかける行為



それはおかしいよ。
そんなことやっても
意味ないよ。



それは行政の仕事だろ。
〇〇にやらせればいいん
だよ。



歌っちゃおうぜ
飲んじゃおうぜ



次ページから第1回「NOSU・LAB」のミーティングテーマについてお知らせします ▶▶



オープンミーティング「NOSU・LAB」

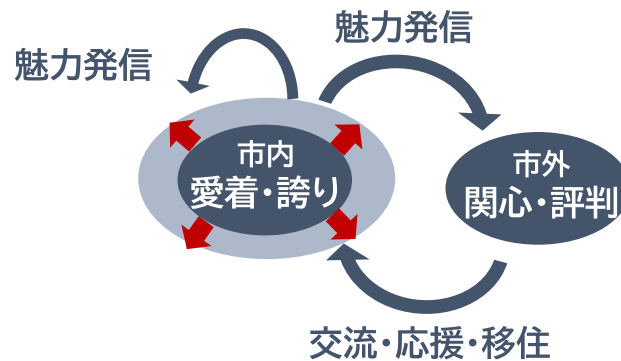
④シティプロモーション推進方針【基本方針】

まず、令和3年度に策定したシティプロモーション推進方針について説明します。
こちらのリーフレットをご覧ください。

▶ <https://www.city.kounosu.saitama.jp/shisei/koho/citypromotion/1648548195109.html>

【前提】

- ◆全国的に行われてきた「これまでの」シティプロモーション
→域外での知名度向上と移住者の獲得を目的 ▶ **行政中心・投資大(資源は域外に流出)**
- ◆鴻巣市が目指す「これからの」シティプロモーション
→市民のまちへの愛着と誇りの醸成を目的 ▶ **市民協働・効果大(資源は域内で循環)**



- ①市民がまちに魅力と誇りを感じる。(すでに感じている)
- ②市民が当事者意識を持って、まちを良くする取組に参加する。
- ③その熱が市内外に発信され、共感や交流を獲得する。
(他者から評価や行動を得ることで、さらに市民がまちに愛着と誇りを感じる)

【基本的な考え】

シティプロモーションの推進 = **シビックプライドの醸成** × **シティセールスの実践**

【協働による取組】

(スマホやSNSが普及していない時代)
行政中心のシティプロモーション



これからのシティプロモーション
誰もが情報発信の担い手(市民主体)

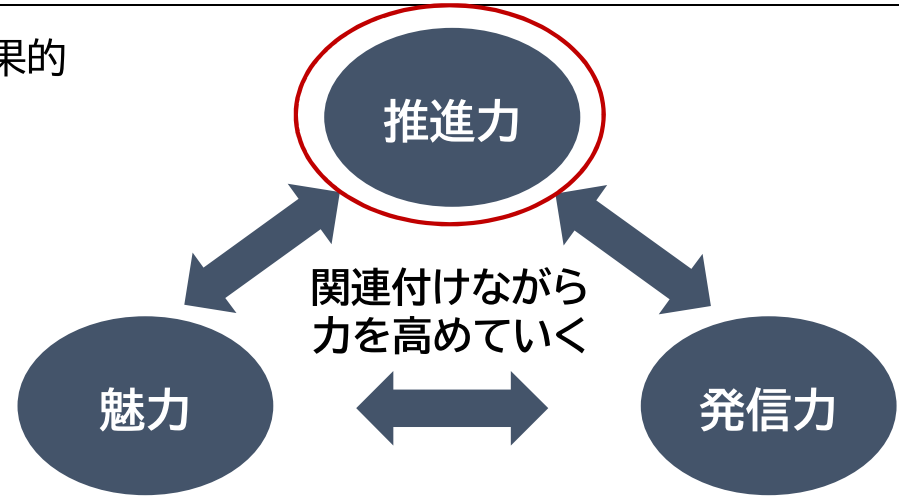


オープンミーティング「NOSU・LAB」

⑤シティブロモーション推進方針【行動指針】

「シビックプライドの醸成」と「シティセールスの実践」を効果的に推進するため、行動指針を定めました。

- ①市民協働による推進力の強化
…共創・共走・響奏できる体制の構築
- ②個性を生かした魅力あるまちづくり
…まちの強みを伸ばすブランディング
- ③訴求力の高い情報発信の実践
…時代に合わせた広報・PRの最適化



⑥推進方針における「NOSU・LAB」の位置づけ

NOSU・LABは「①推進力」に位置づけ、市民参加(協働)の実践として、**魅力あるまちづくり**と**情報発信**におけるプレイヤーを掘り起こし、まちやひととつなげながら、プレイヤーとしての力を育成していく場です。



- ミーティングの軸となるテーマ
- まちの魅力の創出(クリエイティビティ)
- 広報・発信力の向上(アドバタイズメント)



オープンミーティング「NOSU・LAB」

⑦事務局等紹介

- ◆鴻巣市 市長政策室 総合政策課 シティプロモーション担当(羽鳥・岡)
TEL:048-541-9013(直通) Mail:sogoseisaku@city.kounosu.saitama.jp
- ◆にこのす(指定管理者:アイル・コーポレーション株式会社)
電話:048-541-2901(にぎわい)



羽鳥敦 ・ 岡遼太郎

⑧アドバイザー紹介

推進方針は、有識者や市民の方による「懇話会」で、鴻巣市のシティプロモーションの進むべき方向性について検討を重ねたもので、全国的なシティプロモーション展開の状況を熟知した専門家にアドバイザーをお願いしました。



合同会社ローカルデザインネットワーク
代表 齊藤 哲也 氏

⑨ミーティング参加者自己紹介

- ・名前(ニックネームでもOK)
- ・鴻巣の好きな場所・モノ・コト
- ・オープンミーティングに期待すること



オープンミーティング「NOSU・LAB」

⑩オープンミーティング

第1回目のミーティングでは、今後プロジェクト化できそうな「きっかけ」や「キーワード」を共有するとともに、次回以降、LABを通じて「〇〇をしている人と交流を図る」「実際に〇〇に行ってみる」などの展開につなげていけるよう、幅広く・数多くの意見を出していきましょう。

- ・鴻巣(NOSU)というフィールドを使って「やってみたいこと」
- ・鴻巣(NOSU)の「ランドマーク」「ソウルフード」「エンタメ」

